

令和元年度の事業報告書

令和元年 5月 1日から令和2 4月 30日まで

特定非営利活動法人
山形県リサイクルポート情報センター

1 事業の成果

当NPO法人設立の目的である、酒田港を先進的なリサイクルポートとし、資源リサイクルを通じて、地域経済の発展ならびに循環型社会の構築に資する事業に関しては一定の成果を上げており今後も継続していく。令和元年度の成果としては、2年目となるやまがた社会貢献基金(一般型)による「酒田港見学ツアーガイドサービス事業」を積極的に実施し、県内からの見学者が大幅に増加したことが上げられる。また、啓蒙活動の一環として、山形県および酒田市との共同事業である、酒田港国際資源循環フォーラムや酒田港ポートセミナーを通じて広く酒田港をPRして港の利用拡大に取り組んだ。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位：千円)
(1)市民活動団体、市民、行政、企業との協働による循環型社会の構築に関する事業		・本事業年度は実施しなかった		
(2)循環型社会の構築に関する市民主体の合意形成に関する事業		・本事業年度は実施しなかった		
(3)循環型社会の構築に関する総合的企画、構想及び計画策定		・本事業年度は実施しなかった		

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
(4) 循環型社会の構築に関するイベント企画、運営に関する事業	・第9回酒田港国際資源循環フォーラムの開催(日本海側のリサイクルポートと連携し循環型社会構築を推進)	(A) 10月25日 15:00～17:30 (B) 酒田市 (C) 2名	(D) リサイクル、物流関連企業、一般市民 (E) 96名	519
	・酒田港ポートセミナーの開催(酒田港の利用拡大を図るため、県内企業を主体としてPR活動を推進)	(A) 1月17日 15:30～17:30 (B) 東京都中央区 (C) 2名	(D) リサイクル、物流関連企業、一般都民 (E) 120名	600
	・酒田港見学ツアーガイドサービス事業の実施(酒田港を県民の皆様から広く活用頂くために見学ツアーガイドサービスを実施)	(A) 5月25日～ 2月29日 (B) 山形県内 (C) 2名	(D) 一般県民 (E) 383名 (見学者数) (参考) 172箇所 (PRした施設)	297
(5) 循環型社会の構築・地域づくりに関する調査研究、セミナー、シンポジウム、ワークショップ等の企画、運営、管理業務		・本事業年度は実施しなかった		
(6) 循環型社会の構築に関する公共施設の管理、運営事業		・本事業年度は実施しなかった		
(7) 循環型社会の構築を推進するための子供の健全育成を含む人材育成事業		・本事業年度は実施しなかった		
(8) 循環型社会の構築に関する広報誌の発行、情報交換及び情報発信事業	・HPの運営 ・メールマガジンの発行(当NPO法人分とリサイクルポート推進協議会分があり、当NPO法人が管理して会員企業に発行)	(A) 期間中継続 (B) 酒田市内 (C) 1名	(D) リサイクル関連企業、一般企業、市民 (E) 不特定多数	300
	・リサイクルポート推進協議会の広報部会への出席(全国組織の協議会に部員として参加)	(A) 1回/年度 (B) 東京都内 (C) 1名	(D) 当NPO法人会員 (E) 30社	71

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位：千円)
(9)持続性のある循環型社会の構築を推進する事業	・酒田港の利用拡大のための船舶利用ビジネス、リサイクル資源ビジネスマッチング継続事業	(A)期間中継続 (B)酒田市内 (C)2名	(D)リサイクル関連企業、土木建築企業、循環資源発生及び処理事業者 (E)不特定多数	14,844
(10)国際交流や国際協力を通じて循環型社会の構築を推進する事業		・本事業年度は実施しなかった		
(11)その他この法人の目的達成に必要な事業		・記載事項なし		

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	事業費の金額 (単位：千円)

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 3 2の(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

令和元年度 活動計算書

令和元年5月1日から令和2年4月30日まで

特定非営利活動法人山形県リサイクルポート情報センター

(単位：円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費		1,190,000	
正会員会費	1,190,000		
2. 受取寄附金		0	
受取寄附金	0		
3. 事業収益		2,000,000	
酒田市負担金 事業収入	1,000,000		
山形県負担金 事業収入	1,000,000		
4. ビジネスマッチング連携事業収益		26,655,328	
酒田港循環資源ビジネス連携事業	26,655,328		
5. やまがた社会貢献基金		1,350,000	
団体	950,000		
一般	400,000		
6. その他収益		220,127	
雑収入	220,127		
経常収益計			31,415,455
II 経常費用			
1. 人件費		8,996,488	
① 給料手当	7,934,416		
② 法定福利費	1,062,072		
2. 事業費		16,631,499	
① 共同事業費 (山形県)	600,000		
② 共同事業費 (酒田市)	519,455		
③ やまがた社会貢献基金 (団体)	713,288		
④ やまがた社会貢献基金 (一般)	297,288		
⑤ その他事業費	14,501,468		
3. 管理費		1,592,917	
① 会議・研修費	117,200		
② 通信運搬費	108,664		
③ 旅費交通費	412,130		
④ 事務所費 (雑貨・消耗品)	440,603		
⑤ 燃料費 (ガソリン、灯油)	168,571		
⑥ 事務所管理費 (賃料、光熱費)	345,749		
4. 借入金返済		3,000,000	
① 平成30年11月借り入れ分	1,500,000		
② 平成31年3月借り入れ分	1,500,000		
			30,220,904
当期経常増減額			1,194,551
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益			0
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損			0
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			1,194,551
法人税、住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			1,194,551
前期繰越正味財産額			302,428
次期繰越正味財産額			1,496,979

令和元年度 貸借対照表

令和2年4月30日現在

特定非営利活動法人山形県リサイクルポート情報センター
(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1、流動資産			
現金預金	1,494,356		
現金	2,623		
流動資産合計			
2、固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			1,496,979
II 負債の部			
1、流動負債	0		
流動負債合計		0	
2、固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		302,428	
当期正味財産増加額		1,194,551	
正味財産合計			
負債及び正味財産合計			1,496,979

財産目録

令和2年4月30日現在

特定非営利活動法人山形県リサイクルポート情報センター
(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1、流動資産			
現金預金	1,494,356		
(荘内銀行酒田中央支店普通預金)			
現金	2,623		
流動資産合計		1,496,979	
2、固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			1,496,979
II 負債の部			
1、流動負債			
流動負債合計		0	
2、固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
負債及び正味財産合計			1,496,979